

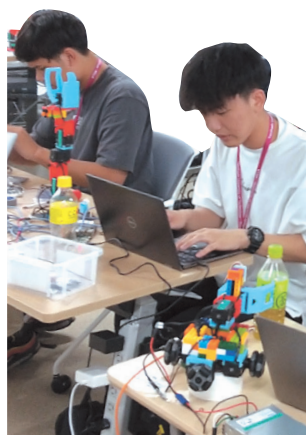
知の泉



TOYOHASHI UNIVERSITY of TECHNOLOGY
LIBRARY

LIBRARY OUTLINE

豊橋技術科学大学附属図書館概要



施設案内

2017年3月の図書館リニューアルにより、キャンパスの中央に位置する図書館の1階は「マルチプラザ」として整備されました。個人やグループの学修スペースとしてのみならず、日本人学生・留学生・教職員・企業・地域など学内外の多様な交流を支援するスペースとしても活用されています。図書館北側の外部パブリックスペースとのつながりを意識した広々とした空間です。2階・3階は、従来の図書館と同様に図書や雑誌等を配架し、資料閲覧と学修に利用できる「図書館エリア」となっています。全館内Wi-Fiで学内ネットワークに接続可能なほか、ワークステーションエリアには学生用端末を設置しています。

図書館利用案内 https://lib.tut.ac.jp/guidance/annai_index.html

マルチプラザ概要 <https://lib.tut.ac.jp/guidance/multiplaza.html>

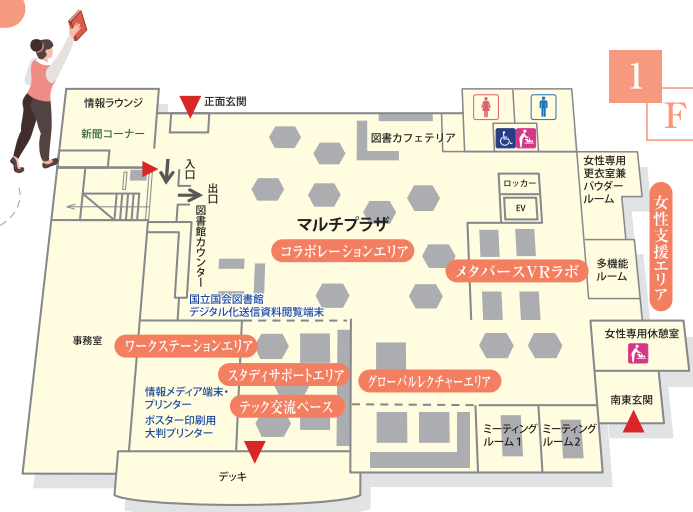


Collaboration Area

コラボレーションエリア



グローバルレクチャーエリア



オープンスペースのコラボレーションエリアのほか、女性支援エリア、メタバース関連施設など、さまざまなエリアを設置しています。



メタバースVRラボフォトグラメトリ



カウンター



女性休憩室



テック交流スペース内部



大判プリンター



ワークステーションエリア

FLOOR GUIDE



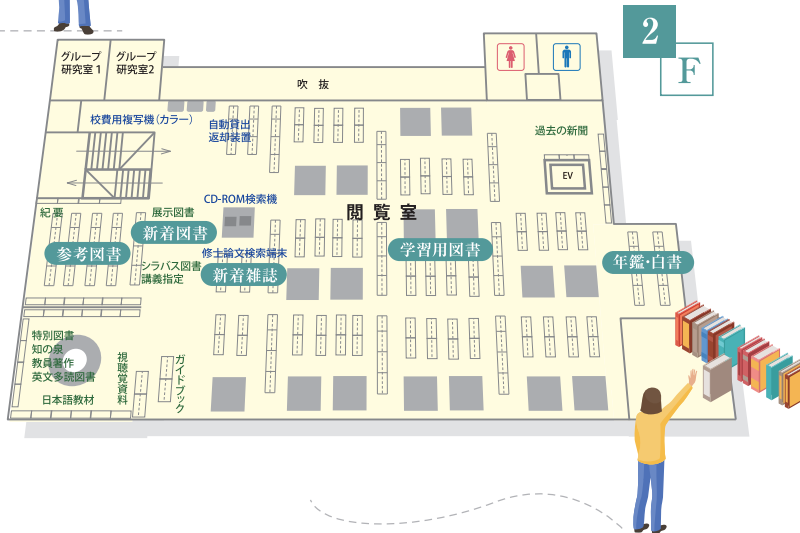
2F 閲覧室



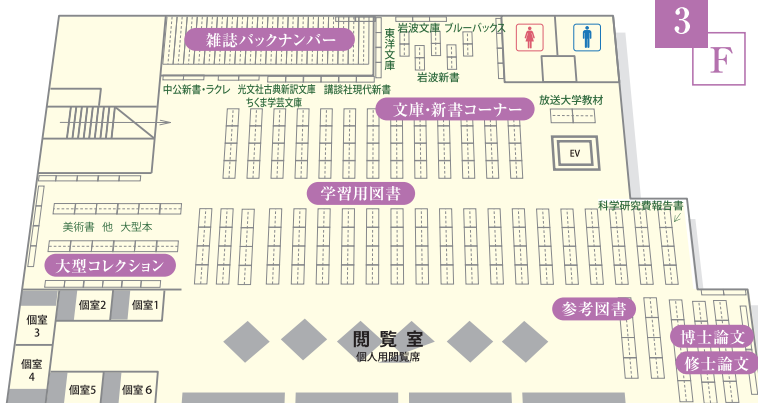
全 景



雑誌、参考図書、新着図書、学術図書等を配架し、
情報検索用端末やグループ研究室を設置しています。



企画展示コーナー



大型コレクション、新書・文庫、学術図書、雑誌の
バックナンバー等を配架し、学修用個室を設置しています。



3F 閲覧室



特色

図書館は、各種電子資料を含む学術情報の収集・保存・提供、あるいは学修の場の提供を通じて本学における教育・研究・学修活動を支援しています。本学学生・教職員に対しては、利用機会の拡大を図るため、24時間サービス(特別開館)を実施しています。また、一般市民への開放、豊橋市図書館や愛知大学との連携協力など地域貢献にも努めています。



テック交流スペースでの
高専生体験実習の様子

テック交流スペースにはロボット、工作機械、センサ・アクチュエータ類があり、講義で学んだことを体験し学びを深めることができます。

英文多読コーナー

英文多読コーナーでは、楽しみながら、たくさん読んで英語力を伸ばすための英文多読本を多数配架しています。



大型コレクション ドイツ表現主義コレクション

表現主義とは、第一次世界大戦後に主としてドイツを中心に起こった芸術運動で、美術上の印象主義や文学上の自然主義では律しきれない大戦前後の社会不安を色濃く反映し、現実の再現、構成を捨てて、主観の表出や本質の探求が協調されました。本コレクションは、グローピウスとモホイ＝ナジ編集の‘Bauhausbücher’オリジナル版を始め、同時代に発行された雑誌のリプリント版、美術書、哲学書などが含まれ、表現主義運動の様々な側面がうかがえます。



19世紀英国議会文書:ブルー・ブック

英国議会資料のなかに、議会の活動に関して院の内外から提出された「ブルー・ブック」という資料があります。この資料には、産業革命の影響、政治組織の改革、奴隷制の廃止、植民地問題をはじめ19世紀英国の躍動の全過程が反映されており、「ブルー・ブック IUPシリーズ」は、膨大な原資料のうち、主要な社会・政治的資料を1,000巻にまとめ、それらを項目ごとに年代別配列で分類・整理したものです。

学術情報サービス

紙の蔵書(図書・雑誌等)のほか、電子資料(電子ジャーナル・電子書籍等)や各種データベース(Scopus等)を整備し、一部は学外からでも利用可能なように利用環境を整え、学修や研究の支援をしています。オープンサイエンスの一環として、本学において生産された研究成果を広く学内外問わず公開するため「豊橋技術科学大学学術機関リポジトリ」を運用し、また電子ジャーナルの転換契約への移行を進め、著者のAPC論文掲載料を大学が一部負担をすることにより、論文のオープンアクセスを進める支援を行っています。

電子資料一覧 <https://lib.tut.ac.jp/ejournal/site.html>

オープンアクセス支援 <https://lib.tut.ac.jp/ejournal/os.html>

豊橋技術科学大学学術機関リポジトリ <https://repo.lib.tut.ac.jp>

利用統計

図書館概要のページをご参照ください。

<https://lib.tut.ac.jp/guidance/gaiyo.html>

豊橋技術科学大学附属図書館

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
TEL.0532-44-6564,6565
ホームページアドレス <https://lib.tut.ac.jp/>



豊橋技術科学大学附属図書館概要 2025（追補）

最新の情報は図書館 Web サイトをご確認ください

URL: <https://lib.tut.ac.jp/>

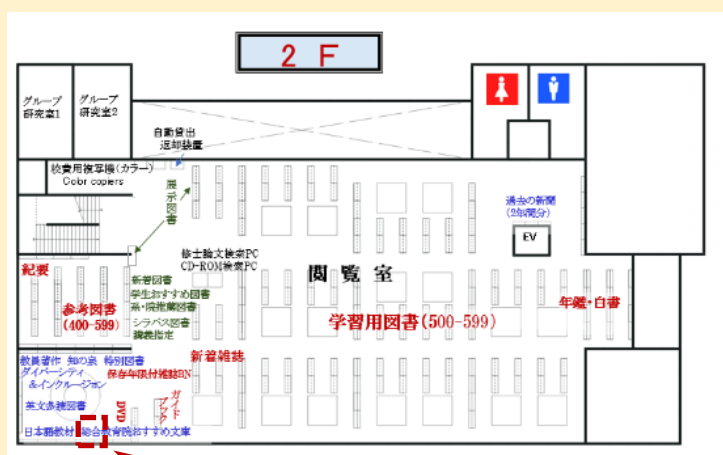
通常開館(有人開館):平日 9:00~20:00 (休業期間:平日 9:00~17:00)

上記時間以外は、学内者対象の特別開館(無人開館)を実施しています

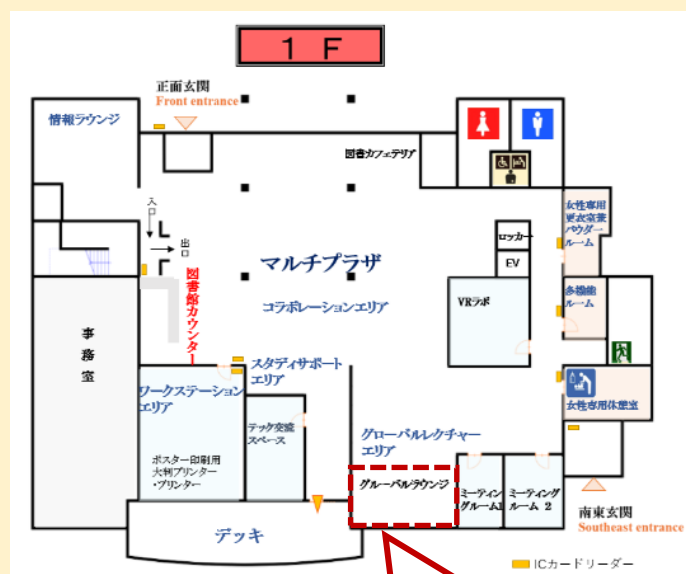


館内 MAP

- ・2025年3月、グローバルレクチャーエリアの一部をグローバルラウンジに改修。ワークステーションエリアより教育用端末撤去。
 - ・2階に総合教育院おすすめ文庫コーナーを設置。
- 最新 MAP をご参照ください。



総合教育院おすすめ文庫



グローバルラウンジ



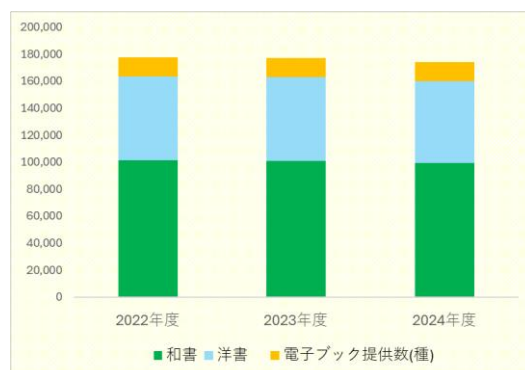
オープンサイエンス支援

- ・2024 年1月から SpringerNature 社および Wiley 社と、2024年 4 月から Elsevier 社と転換契約(Read&Publish)を開始。出版枠本数内は APC(Article Processing Charge)を大学が全額支援によりオープンアクセス論文出版が可。
- ・2024 年 7 月, 文部科学省が公募する「オープンアクセス加速化事業」に本学の申請採択。
- ・2024 年 9 月, オープンアクセスポリシー, 研究データ管理・公開ポリシーを策定。
- ・2024 年 11 月～12 月, 3 社の著者向けウェビナー実施。
- ・2025 年 1 月, 講演会 「日本における学術論文等の即時オープンアクセスについて」実施。
- ・2025 年 2 月, 大学公式ホームページに学術論文, 研究データ管理・公開・利活用 (オープンサイエンス)ページ公開。【URL】<https://www.tut.ac.jp/develop/research/os/>

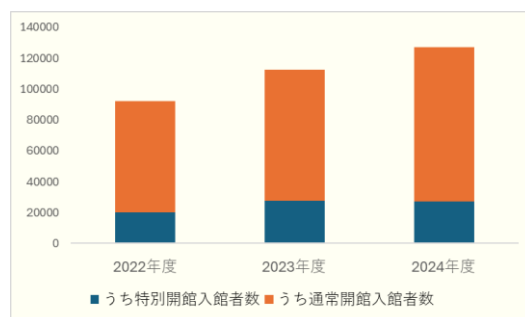
統計データ

項目／年度	2022年度	2023年度	2024年度
蔵書冊数 備品 (冊)	163,573	163,198	160,178
和書	101,111	100,839	99,306
洋書	62,462	62,359	60,872
年間受入冊数 備品 (冊)	330	317	398
和書	283	291	388
洋書	47	26	10
所蔵雑誌タイトル数(種)	3,106	3,107	3,005
和雑誌	1,501	1,491	1,407
洋雑誌	1,605	1,616	1,598
年間受入雑誌タイトル数(種)	226	185	161
和雑誌	202	167	149
洋雑誌	24	18	12
電子資料提供数			
電子ブック提供数(種)	13,892	13,908	13,945
電子ジャーナル提供数(種)	6,038	7,325	7,188
電子ジャーナルダウンロード件数(件)	202,128	166,382	153,257
入館者数(人)	92,044	112,520	127,114
うち特別開館入館者数	20,043	27,505	27,402
うち学外者数 ※2・3F入館者のみ	877	661	355
館外貸出冊数	9,916	8,643	7,170
年間開館総日数	336	340	336

【蔵書冊数】



【入館者数】



電子ジャーナル

- ・ScienceDirect (転換契約 Read&Publish)
- ・SpringerLink (転換契約 Read&Publish)
- ・Wiley Online Library (転換契約 Read&Publish)
- ・Nature
- ・Science
- ・d マガジン for Biz

その他
電子ブックの
購入あり

データベース

- ・Scopus
- ・CAS SciFinder Discovery Platform for Academics
- ・TUT LINK(SFX) リゾルバ
- ・SciVal
- ・CiNii Research (無料サイト)
- ・Mendeley (無料版利用可)